

平成28年度VOC・水銀排出抑制セミナー

～産業活動の現場から環境改善の取組を進めましょう～

光化学オキシダントなどによる大気汚染の改善を図るためには、その原因物質である揮発性有機化合物（VOC）の排出抑制が必要です。VOCは揮発性有機化合物（Volatile Organic Compounds）の略称で、塗料、印刷インキ、接着剤、洗浄剤、ガソリン、シンナーなどに含まれるトルエン、キシレン、ホルムアルデヒドなどが代表的な物質です。VOCを適切に管理することは大気汚染防止だけでなく、職場環境の改善、悪臭問題の解消、コストの削減等の効果があります。

本セミナーでは、VOC排出抑制対策の最新動向や取組事例について紹介するとともに、製品含有化学物質の適切な管理について紹介します。また、大気汚染防止法改正の動向をふまえ、水銀排出抑制に向けた有用な情報も提供いたします。

日時

平成29年1月31日(火)
13:15～16:00(受付:12:45から)

参加無料

場所

富山県民会館会議室 304号室
(富山県富山市新総曲輪4-18)

定員

120名(先着順)

プログラム

(基調講演)

①「VOC排出削減対策最新動向(仮題)」

講師:経済産業省産業技術環境局環境指導室

②「水俣条約を踏まえた今後の水銀大気排出対策」

講師:国立大学法人岐阜大学大学院工学研究科 環境エネルギーシステム専攻 工学博士シニア教授 守富 寛氏

(取組事例)

①「バイオマスナノファイバーによるホルムアルデヒドの吸収・分解」

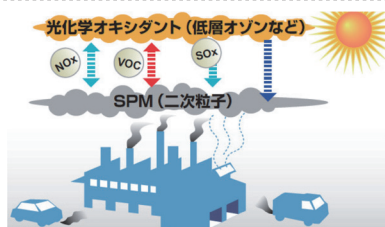
講師:株式会社スギノマシン 新規開発部 開発プロジェクト一課 チーフ 森本 裕輝氏

②「VOC排出削減対策事例の紹介」

講師:株式会社ユニゾーン 新規事業部 部長 中川 昌一氏

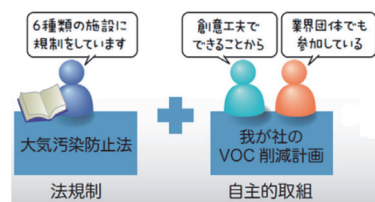
VOCをなぜ減らさなければならないの?

・VOC(揮発性有機化合物)は、大気中で光化学反応により粒子に変わったり、光化学オキシダントを生成したりします。



自主的取組の有効性

・VOCを使用する事業所の多くが中小企業で、用途も塗装、印刷、洗浄、接着など様々です。また、VOCの発生源となる工場内の工程も多様です。このため、排出量を削減するには、多様な手法を組み合わせることが効果的です。



VOC対策のメリット

●社会に貢献し、社会的評価が向上します。

●コストメリットが出ます。

●作業環境が改善します。

・大気汚染による健康被害を防止し、社会に貢献します。
・環境対策に積極的な企業であることを、社会にアピールできます。

・ムダな蒸発の防止により、原材料費を削減できます。
・廃溶剤の発生量が減少し、廃棄物処理費を削減できます。
・廃溶剤を回収することにより、燃料装置の燃料として、エネルギー利用ができます。

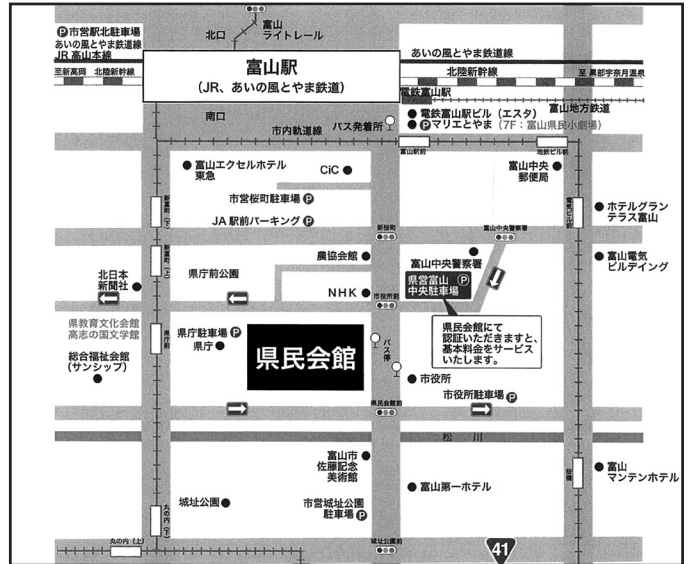
・作業場に漏れるVOCが減り、従業員の健康保持に貢献します。
・きれいな職場となり労働意欲がわきます。

会場アクセス

富山県民会館会議室 304号室

富山県富山市新総曲輪4-18

- JR富山駅(南口)、あいの風とやま鉄道富山駅(南口)、電鉄富山駅から徒歩10分
- 富山地方鉄道バス主要路線 富山市役所前下車
- 北陸自動車道 富山インターチェンジから当館まで車15分
- 富山きときと空港から富山市役所前まで直通バス25分



参加申込について

参加には事前の申し込みが必要です。以下の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みください。(申込みメ切り平成29年1月25日(水)) 申込み多数の場合、事前に締切場合がありますのでご了承ください。

◆申し込み先: **FAX 052-915-1523**

株式会社プロセスユニーク VOC・水銀排出抑制セミナー受付窓口
(TEL 052-919-7883)

[富山会場] 1/31(火)「平成28年度VOC・水銀排出抑制セミナー」参加申込書

貴社名			
部署名		役職名	
所在地	〒		
連絡先 (TEL)			
参加者氏名			

※ご記入いただきました個人情報につきましては、適正に管理を行い、本セミナー以外の目的では使用いたしません。

(お問い合わせ先)

中部経済産業局資源エネルギー環境部環境・リサイクル課
電話: 052-951-2768 担当: 箕浦、水越、嵩山